

A I で業務の自動化 事例集

事例目次

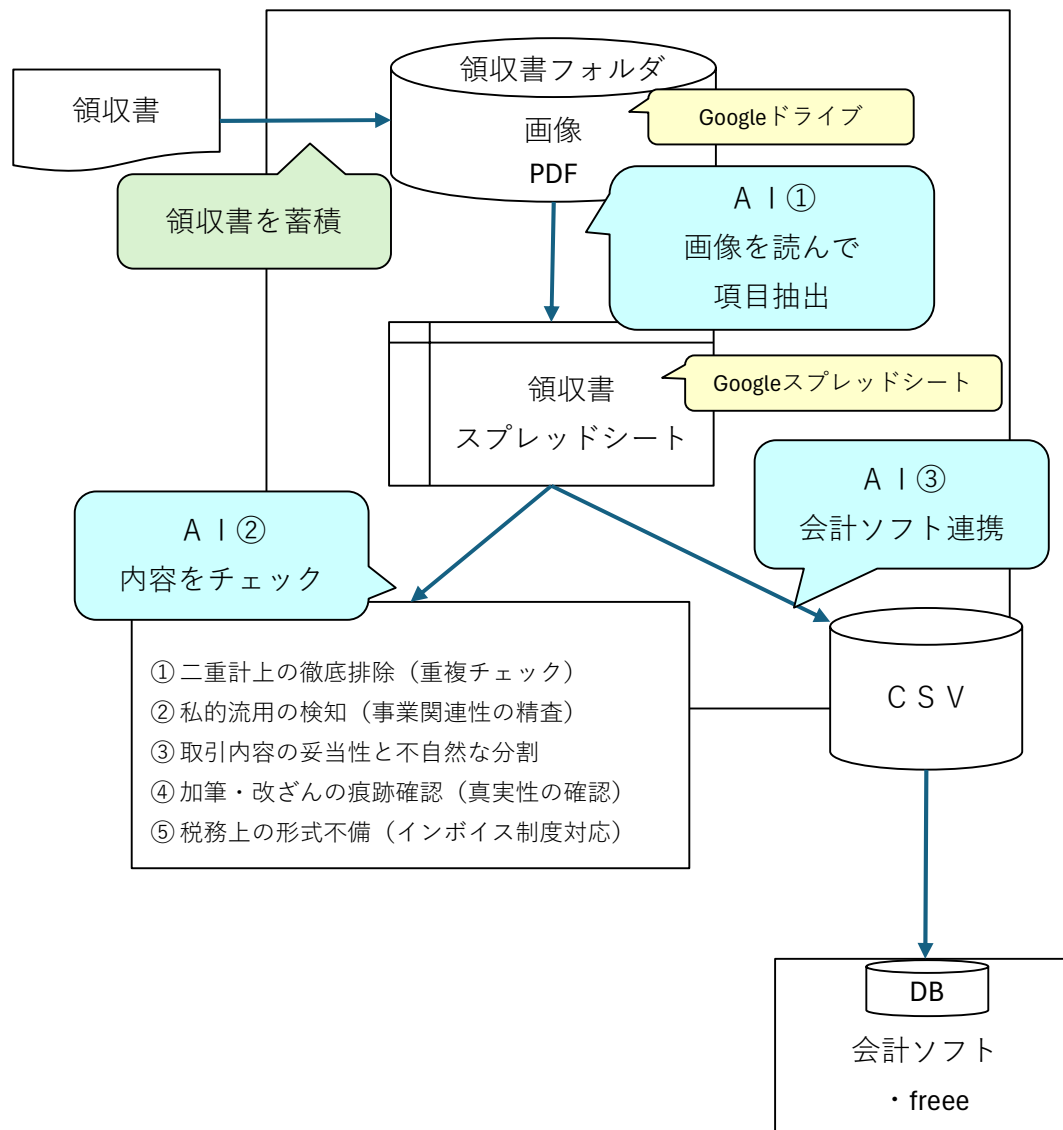
- 事例 1 領収書をAIで自動で分類、固定費のチェック
- 事例 2 領収書をAIで自動作成
- 事例 3 トップセールスマンの会話を録音して書き起こし成約率の改善
- 事例 4 はり灸治療院でのカルテ情報を A I で自動作成
- 事例 5 問診票の自動整理
- 事例 6 会社のルール・コンテキストをナレッジ A I 化
- 事例 7 会議議事録の自動作成・ToDo整理
- 事例 8 ターゲット企業別「刺さる」営業メールの自動生成
- 事例 9 在庫管理・資材管理：発注数を自動算出
- 事例10 原価管理：製造プロセスのコスト削減施策レポートを自動生成
- 事例11 現場改善：不良品発生一覧から改善策レポートを自動生成
- 事例12 顧客満足度向上：アンケートを自動作成
- 事例13 介護事業) ヘルパー派遣管理システム開発
- 事例14 AI安心活用 Google WorkSpace 導入
- 事例15

事例1 領収書をAIで自動で分類、固定費のチェック

概要

領収書を決めたフォルダーにストックしていき、AIに「最新の領収書フォルダをチェックして」と書くだけで、内容をチェックをしてくれる。かつ会計ソフト連携できる。

業務改善ポイント



事例2 領収書をAIで自動作成

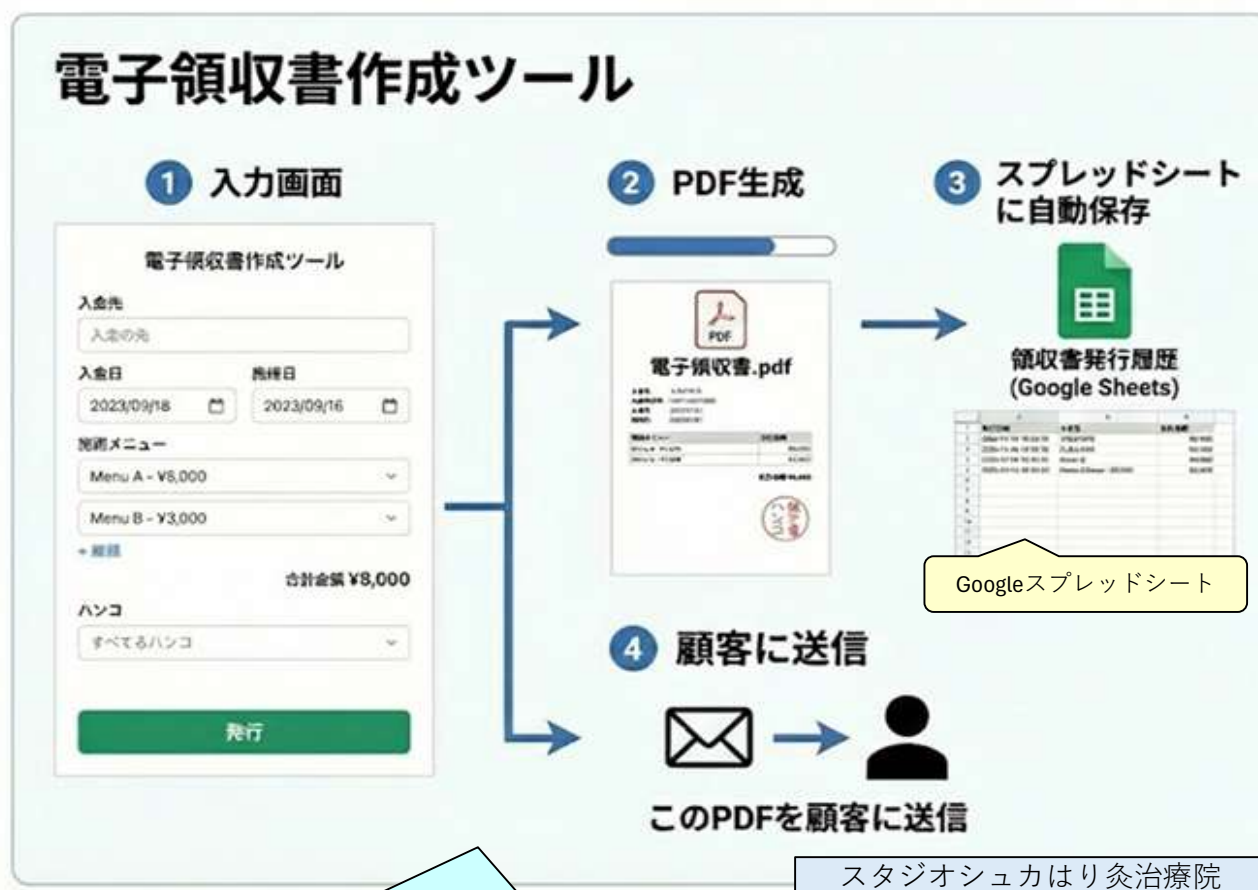
概要

領収書を作成するツールをAIで作成した(AI: Claude)。

出来上がった改善業務概要

- ・電子領収書作成ツール入力画面に、入金先・入金日・金額などを入力する
- ・領収書プレビュー画面が表示され、OKなら、領収書PDF自動作成される
- ・印刷して手渡し、または、顧客にメール送信
- ・領収書発行履歴がスプレッドシートに自動蓄積される

業務改善ポイント



AI①

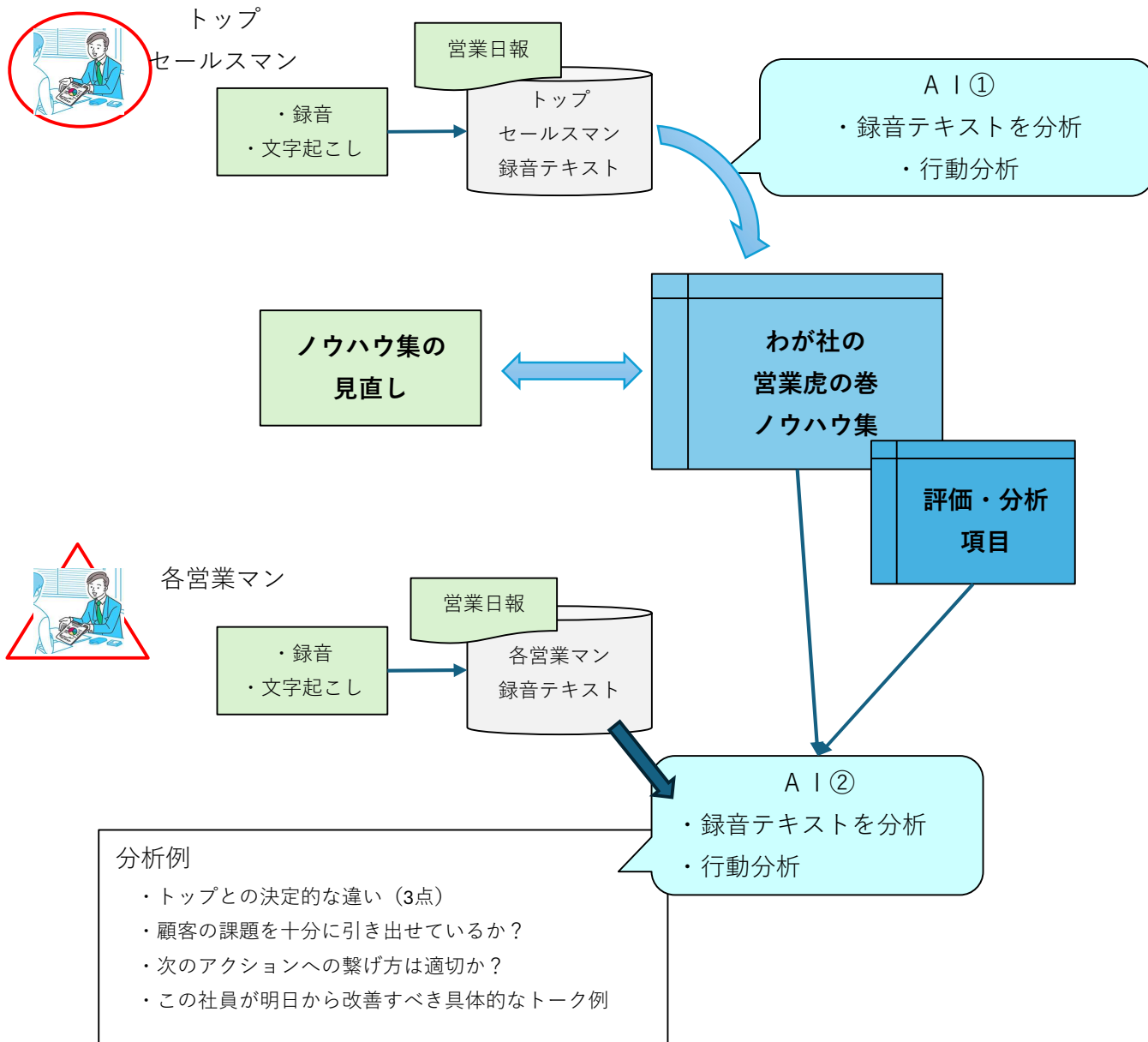
AI: Claudeを使って、一連の処理するツールを自動作成
(作成したツール環境: GAS)

事例3 トップセールスマンの会話を録音して書き起こし成約率の改善

概要

トップセールスの「暗黙知」をAIで可視化し、各営業マンの行動状況や顧客会話データをAIに分析させて、営業マンが自分の行動を変革することで、成約率改善を図る。

業務改善ポイント



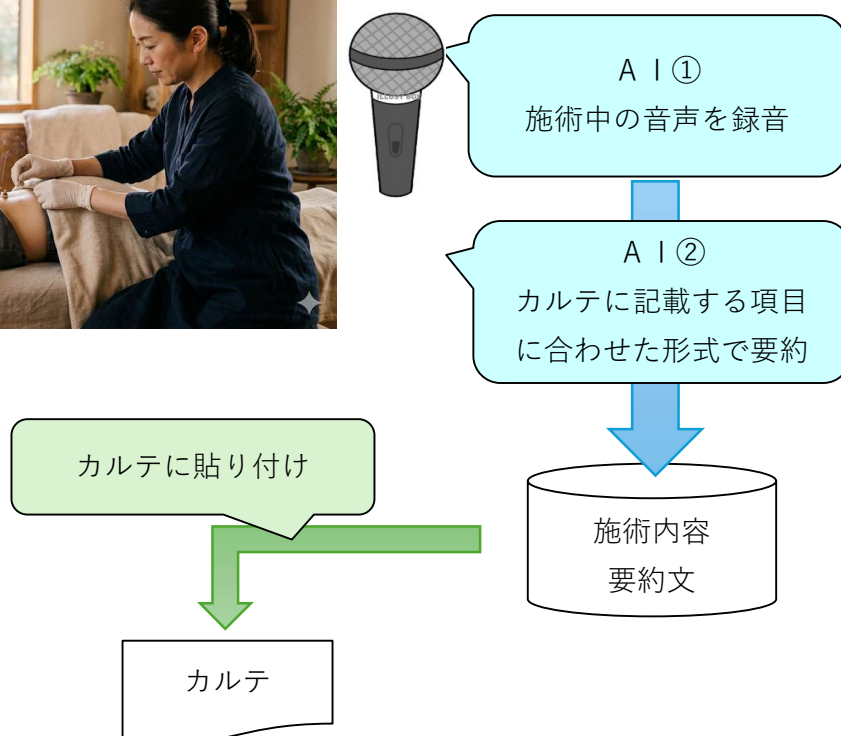
事例4 はり灸治療院でのカルテ情報をAIで自動作成

概要

施術中の音声を録音する。

AIが音声から文字起こしして、かつ、カルテに記載する項目に合わせた形式で要約

業務改善ポイント

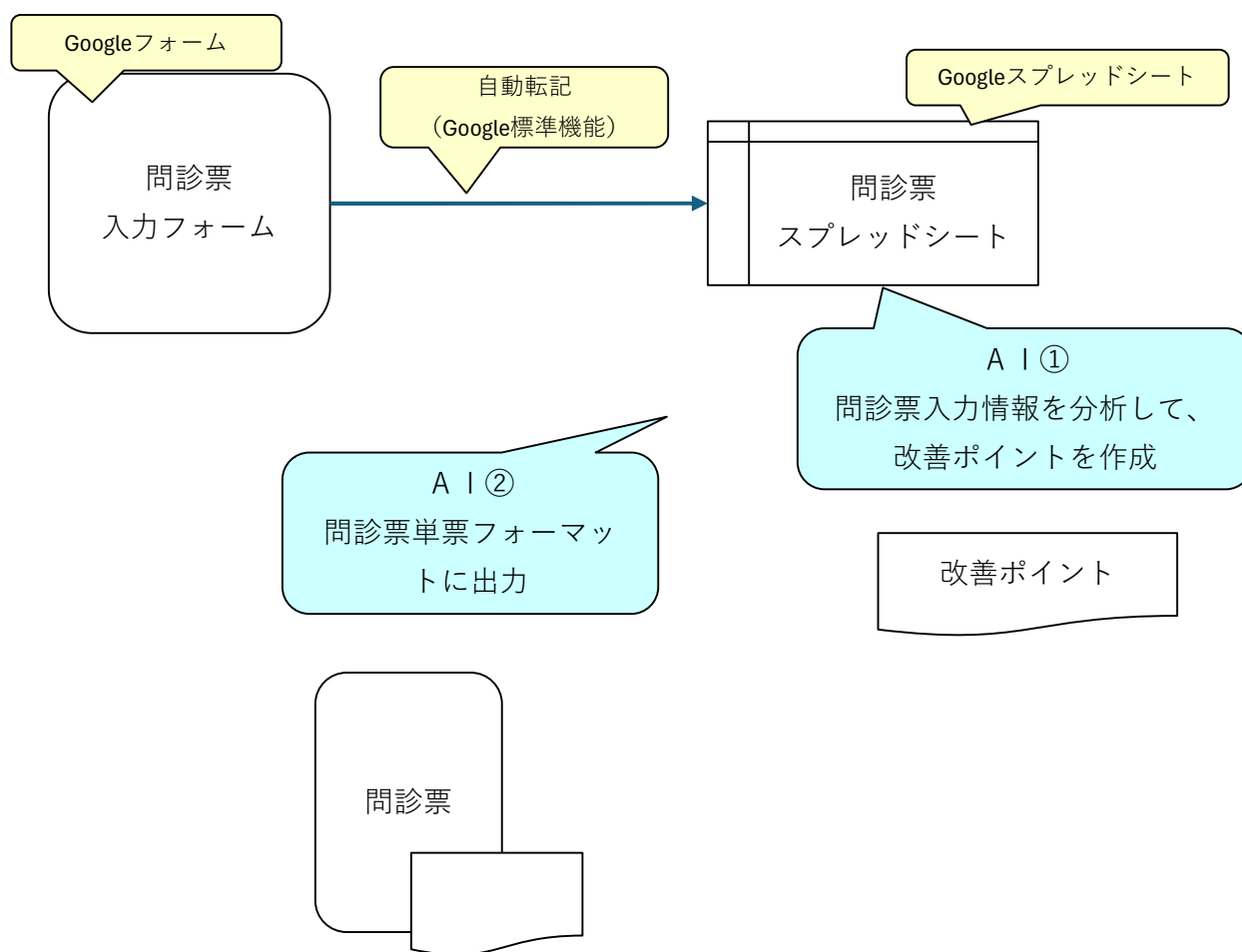


事例5 問診票の自動整理

概要

初回の方は、来院前に問診票を入力フォームに入力する。(Googleフォーム)
入力された問診票情報は、スプレッドシートに自動転記され問診票一覧表となる。
AIが問診票情報を分析して、改善ポイント表を自動作成
また、1件ごと問診票単票フォーマットで出力

業務改善ポイント



事例6 会社のルール・コンテキストをナレッジA I化

概要

散逸しがちな社内ルール（就業規則、経費精算、福利厚生など）をAIに学習させ、社員からの問い合わせに24時間即答する体制を構築します。

（1）具体的な手順

社内の規定集（PDFやWord）を整理し、最新版のみを抽出する。

NotebookLMやGeminiなどのRAG（検索拡張生成）機能を持つツールに、それらのファイルをアップロードする。

回答のトーン（例：丁寧な総務担当者風）を設定し、テスト運用を開始する。

（2）プロンプト例

「アップロードした就業規則と経費精算ガイドラインに基づき、以下の質問に回答してください。回答には必ず参照元の条文番号を記載してください。

質問：『私用車を業務で利用した場合のガソリン代精算ルールを教えてください』」

（3）期待される効果

総務・人事担当者の電話・メール対応時間を50%以上削減。

社員が「自分で調べる」ストレスを解消し、業務スピードを向上させる。

事例7 会議議事録の自動作成・ToDo整理

概要

オンライン会議や対面商談の録音データを活用し、議事録作成と「次にやるべきこと（ToDo）」の整理を自動化します。

（1）具体的な手順

会議を録音・録画し、音声データ（mp3/mp4）を用意する。

GeminiやNotebookLMにファイルをアップロードし、構造化された要約を指示する。

抽出されたタスクをコピーし、CRM（顧客管理システム）やチャットツールへ転記する。

（2）プロンプト例

「この商談音声の書き起こしを読み取り、以下の形式で要約してください。

会議の決定事項

顧客が懸念を示したポイント

次回までの宿題事項（担当者と期限を明記すること）」

（3）期待される効果

1商談あたり30分～60分かかっていた事務作業を5分に短縮。

「言った・言わない」のトラブル防止と、ネクストアクションの漏れをゼロにする。

事例8 ターゲット企業別「刺さる」営業メールの自動生成

概要

相手企業のHP情報などをAIに読み込ませ、テンプレートではない「個別の悩み」に寄り添ったスカウトメールを生成します。

(1) 具体的な手順

ターゲット企業のWebサイトから「事業内容」や「代表挨拶」のテキストをコピーする。自社サービスの強み（ベネフィット）と掛け合わせ、パーソナライズされた文面をAIに考えさせる。

生成された下書きを人間が最終確認し、送信する。

(2) プロンプト例

「以下の【相手企業情報】を分析し、弊社の【提供サービス：AI導入支援】を提案する営業メールを作成してください。条件：ありきたりな挨拶ではなく、相手の最新ニュースや理念に触れ、『なぜ今、貴社にこのサービスが必要か』という文脈を含めてください。」

(3) 期待される効果

営業メールの返信率が従来比で2~3倍に向上。

リサーチにかかる時間を削減しつつ、高品質なアプローチを大量に実施可能。

事例9 在庫管理・資材管理：発注数を自動算出

概要

株式会社パンハウスHPより

各資材の在庫数（現在在庫数・安全在庫数）をもとに
発注ルール：

- ・安全在庫を下回るまたは同数の資材を発注対象とする
- ・安全在庫の30%を上回る数を発注する

に沿って、発注メール文を作成する

元情報：各資材の在庫数（現在在庫数・安全在庫数）

	A	B	C	D
1	資材名	必要数量/台	現在の在庫数	安全在庫数
2	コンプレッサー	1	500	100
3	熱交換器	2	300	50
4	冷媒パイプ (1m単位)	5	2000	500
5	電気制御ユニット	1	30	80
6	リモコン	1	100	150
7	冷媒 (R410A:kg)	1.5	800	200
8	モーター (室外機用)	1	450	100
9	外装カバー (室内用)	1	120	120
10	配管テープ (10mロール)	1	1000	200

お手伝いできることはありますか？

エアコン在庫サンプル.xlsx
スプレッドシート

エアコンの資材在庫一覧を添付しました。
安全在庫を下回るまたは同数の資材に対し、発注します。

安全在庫を下回るまたは同数の資材を抽出して下さい。
抽出した資材に対し、安全在庫の30%を上回る数を発注します。
各資材ごとに発注メール文を作成して下さい。

安全在庫を下回る資材を
AIが自動抽出

安全在庫を下回る資材一覧

		資材名	必要数量/台	現在の在庫数	安全在庫数	発注数
1	3	電気制御ユニット	1.0	30	80	104
2	4	リモコン	1.0	100	150	195
3	7	外装カバー (室内用)	1.0	120	120	156

安全在庫を下回るまたは同数の資材を抽出しました。各資材ごとに発注メール文を作成する準備を進めます。少々お待ちください。●

以下は、抽出した各資材に対する発注メール文の例です。

件名: 資材発注依頼 (電気制御ユニット)

お世話になっております。

以下の資材について、在庫が安全在庫を下回りましたので発注をお願いします。

資材名: 電気制御ユニット

現在の在庫数: 30個

安全在庫数: 80個

発注数: 104個

ご確認のほどよろしくお願いたします。

宜しくお願致します。

事例10 原価管理：製造プロセスのコスト削減施策レポートを自動生成

概要

株式会社パンハウスHPより

エアコン製造プロセスのコスト構造を整理した一覧表を分析対象にしてコスト削減施策を検討するレポートを自動生成する。
このレポートを評価して削減アクションできる施策を検討する。

元情報


	A	B	C
1	コスト項目	詳細	割合 (%)
2	原材料費	コンプレッサー、熱交換器、配管、電気部品、プラスチック外装など	40%
3	部品調達費	外部調達した部品やモジュール（モーター、リモコン等）の購入費用	20%
4	労務費	製造工程での人件費（組み立て作業員、検査スタッフなど）	15%
5	設備費	生産ラインの機械・装置の減価償却費用	10%
6	電力・水道費	工場運営に必要なエネルギーや水道代	5%
7	物流費	部品の輸送、完成品の出荷にかかる輸送コスト	5%
8	その他の経費	メンテナンス、品質保証、廃棄物処理、法令遵守コストなど	5%

お手伝いできることはありますか？

 エアコン製造プロセスのコスト構造.xlsx
スプレッドシート

添付資料のコスト構造を把握し、材料費や労務費などの削減施策を検討しレポートにまとめてください。



 この資料は、エアコン製造プロセスのコスト構造に関する情報をまとめたもので、以下のコスト項目とその割合が示されています。

コスト項目と割合

1. 原材料費: 40%
 - コンプレッサー、熱交換器、配管、電気部品、プラスチック外装など
2. 部品調達費: 20%
 - 外部調達した部品やモジュール（モーター、リモコン等）の購入費用
3. 労務費: 15%
 - 製造工程での人件費（組み立て作業員、検査スタッフなど）
4. 設備費: 10%
 - 生産ラインの機械・装置の減価償却費用
5. 電力・水道費: 5%
 - 工場運営に必要なエネルギーや水道代

6. その他間接費: 10%

- 工場運営費、管理費、品質保証費など

このデータを基に、削減施策を検討するレポートを作成します。●



× Cost Reduction Report

エアコン製造プロセスのコスト削減施策レポート

1. 概要

本レポートでは、エアコン製造プロセスにおける主要なコスト項目を分析し、コスト削減の可能性を検討しました。主なコスト項目とその割合は以下の通りです。

コスト項目	割合 (%)	主な内容
原材料費	40	コンプレッサー、熱交換器、配管、電気部品など
部品調達費	20	外部調達した部品やモジュールの購入費用
労務費	15	製造工程での人件費
設備費	10	生産ラインの機械・装置の減価償却費用
電力・水道費	5	工場運営に必要なエネルギーや水道代
その他間接費	10	工場運営費、管理費、品質保証費など

2. 各コスト項目の削減施策

2.1 原材料費

- 部品の共通化:
 - モデル間で部品の仕様を統一し、仕入れコストを削減。
- 代替材料の使用:
 - プラスチック外装をリサイクル材に変更。
- サプライチェーンの見直し:
 - 競争力のある新規サプライヤーの選定。

2.2 部品調達費

- 調達数量の一括管理:
 - 需要を正確に予測し、大量発注で単価を下げる。

- サプライヤーとの長期契約:
 - 安定した供給と割引を確保。

2.3 労務費

- 自動化の推進:
 - 組み立て工程にロボットを導入。
- 作業者のスキル向上:
 - トレーニングで効率を高め、時間短縮を図る。

2.4 設備費

- 設備の稼働率向上:
 - 生産計画を最適化し、遊休設備を削減。
- 設備のメンテナンス強化:
 - 故障による稼働停止を防ぐ。

2.5 電力・水道費

- エネルギー効率化:
 - 高効率の機器を導入。
- 工場内エネルギー管理システムの導入:
 - 無駄なエネルギー消費をモニタリング。

2.6 その他間接費

- 在庫管理の改善:
 - 必要最小限の在庫で運営。
- IT化の推進:
 - 管理業務を効率化し、コスト削減。

3. 推奨アクションプラン

1. 現状分析:
 - 各コスト項目ごとに詳細なデータを収集。
2. 優先順位付け:
 - 削減インパクトの大きい項目を特定。
3. 施策の試験運用:
 - 小規模なパイロットプロジェクトを実施。
4. 成果の評価:
 - 削減効果を定量的に評価し、改善点を特定。
5. 全社展開:
 - 成功した施策を全ての製造ラインで実施。

4. 結論

本レポートで提案した施策を実行することで、エアコン製造プロセス全体のコスト効率が向上することが期

待されます。特に、原材料費と労務費の削減に重点を置くことで、全体コストの大幅な削減が可能です。

事例11 現場改善：不良品発生一覧から改善策レポートを自動生成

概要

株式会社パンハウスHPより

現場作業での不良品発生を一覧管理して、不良内容や原因を明記していく。
この管理表を分析対象にして、不良発生の原因を分析して改善策の検討レポートを自動生成する。
この評価レポートをチェックして、改善アクションを実施していく。

元情報：不良発生原因_一覧

	A	B	C	D	E
1	カテゴリ	不良品発生原因	発生日付	担当者	不注意の内容
2	製造プロセス	はんだ不良	2025-01-08	田中太郎	はんだ付け中に温度設定を確認せず、不完全な接続が発生した。
3	製造プロセス	過剰はんだ	2025-01-07	山田花子	はんだ量を適切に調整せず、回路間ショートを引き起こした。
4	製造プロセス	基板の歪み	2025-01-06	佐藤健	高温での作業後、冷却工程を省略し基板が変形した。
5	製造プロセス	部品の取り付け位置ズレ	2025-01-05	木村直美	設置治具を使用せず、部品配置がズレた。
6	製造プロセス	穴ズレ	2025-01-04	中村真	穴位置の確認を怠り、正確なドリル設定を行わなかった。
7	製造プロセス	部品のリフロー不良	2025-01-03	小林玲子	リフロー炉の温度プロファイルを調整し忘れた。
8	設計	回路設計ミス	2025-01-02	高橋和也	回路設計後の確認を怠り、ショートしやすい配線を作成。
9	設計	部品の互換性ミス	2025-01-01	加藤美紀	指定部品を間違えて発注し、互換性のない部品を使用した。
10	設計	クリアランス不足	2024-12-30	渡辺一郎	設計ソフトの間隔チェック機能をオフにして作業を進めた。
11	材料	不適切な基板材質	2024-12-29	藤井さくら	高温用途に不適切な材質を選定してしまった。
12	材料	部品の品質不良	2024-12-28	石田亮太	仕入れ部品の品質検査を省略して使用した。
13	材料	老化した材料	2024-12-27	宮本真由	保管期限を過ぎた材料を使用して基板が劣化した。
14	作業環境	静電気障害	2024-12-26	井上純	静電気防止用の手袋を着用せず、部品を破壊した。
15	作業環境	汚れや異物の混入	2024-12-25	大野陽子	作業台を清掃せずに作業を行い、基板に異物が付着した。
16	作業環境	湿度の影響	2024-12-24	本田誠	湿度管理を怠り、基板や部品が吸湿してしまった。
17	工具や機械	はんだ付け機の不調	2024-12-23	杉本優	定期メンテナンスを忘れ、はんだ付け温度が不安定になった。
18	工具や機械	検査装置の誤動作	2024-12-22	桜井舞	検査装置の設定を間違え、不良品を見逃した。
19	ヒューマンエラー	手作業のミス	2024-12-21	横山拓也	部品の向きを確認せずに取り付けた。
20	ヒューマンエラー	手順違反	2024-12-20	西川茜	作業手順を省略し、接続不良が発生した。
21	ヒューマンエラー	未熟な技術者	2024-12-19	橋本優子	作業訓練を受けていない新人が間違った方法で組み立てを行った。

お手伝いできることはありますか？



不良品発生原因.xlsx
スプレッドシート

添付資料に対して、不良品の発生要因を分析し、改善策を設計してください。
レポート形式で出力してください。|



添付いただいた資料を基に、不良品の発生原因を分析し、改善策を設計します。以下のレポート形式でまとめます。

レポート：不良品発生要因の分析と改善策

1. データ概要

提供されたデータには以下の情報が含まれています：

- **カテゴリ:** 不良品の発生に関わる工程や領域
- **不良品発生原因:** 特定された具体的な原因
- **発生日付:** 問題が発生した日
- **担当者:** 問題発生時の作業者
- **不注意の内容:** 問題の具体的な背景や作業上の不備

2. 不良品の発生要因分析

不良品の主な発生要因をカテゴリ別に集計し、以下に可視化・整理します。

- **主要原因の特定:** 各不良原因の頻度を分析
- **担当者別の傾向:** 不良発生に関わる担当者と原因の関連性

次にこれらの集計を行い、改善提案を記載します。 [~]

以下のように不良品発生原因と担当者別の傾向が整理できました。

3. 不良品発生要因の分析結果

不良原因の主要分類

不良原因はすべて1回ずつ発生しており、特定の要因が際立つ頻度ではありません。ただし、「製造プロセス」関連の不良要因が多く、以下のような点が確認されます。

- **はんだ関連の問題** (例: はんだ不良、過剰はんだ)
- **部品や基板に関連する問題** (例: 部品の取り付け位置ズレ、基板の歪み、穴ズレ)

担当者別の傾向

担当者ごとに1つの原因が割り当てられていますが、特定の担当者に偏った不良が多発しているという状況ではないことが分かります。

4. 改善策の設計

1. 製造プロセスにおける不良対策

- **手順の標準化:** 作業ガイドラインやチェックリストの見直しを行い、不注意によるミスを防止。
- **設備の点検強化:** はんだ付け機や検査装置の定期的な点検スケジュールを厳守。

2. 教育とトレーニング

- 新人作業者や未熟な技術者向けに、トレーニングプログラムを強化。
- ベテラン社員による技術指導の仕組みを構築。

3. 環境要因の管理

- **湿度・静電気管理:** 作業エリアで湿度計と静電気除去装置を導入。
- **異物管理:** クリーンルームの適切な運用と定期清掃の徹底。

4. 品質管理体制の再評価

- 不良要因を早期検知できるよう、工程内検査を導入。
 - 過去の不良履歴を活用し、問題予測モデルを構築。
-

レポートの形式で仕上げますか？また、具体的な図や表の可●

事例12 顧客満足度向上：アンケートを自動作成

概要

株式会社パンハウスHPより

販売製品のアンケートを作る。製品の特長・仕様をAIに伝えるだけで、アンケート項目を自動作成

そのアンケート項目を、Googleフォーム化（ソース）も自動作成

先日販売した最新ヨガマットのアンケートをとります。
アンケートのサンプルを作成してください。

- 🌀 以下は、最新ヨガマット購入者向けのアンケートサンプルです。オンラインフォームや紙面アンケートとして使用できます。

最新ヨガマット購入者アンケート

このたびは、弊社の最新ヨガマットをご購入いただき、誠にありがとうございます。今後の製品改善とサービス向上のために、ぜひアンケートへのご協力をお願いいたします。

回答時間: 約5分

締切日: YYYY年MM月DD日

1. 基本情報について

1. 年齢層を教えてください。

- 10代
- 20代
- 30代
- 40代
- 50代以上

2. 性別を教えてください。(任意)

- 男性
- 女性
- その他
- 回答しない

3. ヨガ歴を教えてください。

- 初心者 (0~1年未満)
- 中級者 (1~3年)

- 上級者（3年以上）

2. 製品について

4. ヨガマットの満足度を教えてください。

- 大変満足
- 満足
- どちらともいえない
- 不満
- 大変不満

5. ヨガマットの以下の点について評価をお願いします。

- **デザイン**

- 大変良い
- 良い
- 普通
- 悪い
- 大変悪い

- **厚みやクッション性**

- 大変良い
- 良い
- 普通
- 悪い
- 大変悪い

- **滑りにくさ**

- 大変良い
- 良い
- 普通
- 悪い
- 大変悪い

3. 使用体験について

6. ヨガマットをどのような場面で使用しましたか？（複数選択可）

- ヨガの練習
- ピラティス
- 自宅でのエクササイズ

- ストレッチ
- その他（具体的に: _____）

7. ヨガマットを使用して良かった点を教えてください。
（自由記述）
8. 改善が必要だと思う点があれば教えてください。
（自由記述）

4. その他

9. 次回購入時に期待する機能や特徴があれば教えてください。（例: 軽量化、折りたたみ可能な
ど）
（自由記述）
10. 弊社へのご意見・ご感想があれば教えてください。
（自由記述）

ご協力ありがとうございました！

今後とも、より良い製品とサービスをお届けできるよう努めてまいります。

🔊 🗣️ 📄 📧 📧

お手伝いできることはありますか？

10. 弊社へのご意見・ご感想があれば教えてください。
（自由記述）

ご協力ありがとうございました！

今後とも、より良い製品とサービスをお届けできるよう努めてまいります。

この形式でGoogleフォームを作成するためのGASを書いてください

📎 🗣️ 🌐



🖼️ 画像を作成する

🔍 画像を分析する

📊 データを分析する

📄 テキストを要約する

🔍 詳細

- [] ストレッチ
- [] その他（具体的に: _____）

7. ヨガマットを使用して良かった点を教えてください。
（自由記述）

8. 改善が必要だと思う点があれば教えてください。

(自由記述)

4. その他

9. 次回購入時に期待する機能や特徴があれば教えてください。(例: 軽量化、折りたたみ可能など)

(自由記述)

10. 弊社へのご意見・ご感想があれば教えてください。

(自由記述)

ご協力ありがとうございました！

今後とも、より良い製品とサービスをお届けできるよう努めてまいります。

この形式でGoogleフォームを作成するためのGASを書いてください。

以下は、Googleフォームを自動作成するためのGoogle Apps Script (GAS) のコードです。このコードをGoogle Apps Scriptエディタにコピーして実行することで、指定した内容のGoogleフォームを作成できます。

1/1 Create Google Form

```
1 // Googleフォームを作成するスクリプト
2 function createYogaMatSurveyForm() {
3   // フォームのタイトルと説明を設定
4   const form = FormApp.create('最新ヨガマット購入者アンケート');
5   form.setDescription('このたびは、弊社の最新ヨガマットをご購入いただき、誠にありがとうございます。');
6 }
```

タイピング...

代わりにチャットで回答 >

ChatGPT 4o

たたみ可能など
(自由記述)

10. 弊社へのご意見・ご感想があれば教えてください。

(自由記述)

Create Google Form

```
1 // Googleフォームを作成するスクリプト
2 function createYogaMatSurveyForm() {
3   // フォームのタイトルと説明を設定
4   const form = FormApp.create('最新ヨガマット購入者アンケート');
5   form.setDescription('このたびは、弊社の最新ヨガマットをご購入いただき、誠にありがとうございます。');
6
7   // 基本情報について
8   form.addMultipleChoiceItem()
9     .setTitle('1. 年齢層を教えてください。')
10    .setChoiceValues(['10代', '20代', '30代', '40代',
11    .showOtherOption(false);
```

コピーする

ご協力ありがとうございました！
今後とも、より良い製品とサービスをお届けできるよう努めてまいります。

この形式でGoogleフォームを作成するためのGASを書いてください。

以下は、Googleフォームを自動作成するためのGoogle Apps Script (GAS) のコードです。このコードをGoogle Apps Scriptエディタにコピーして実行することで、指定した内容のGoogleフォームを作成できます。

🔗 Create Google Form

代わりにチャットで回答 >

上記のコードを使用してGoogleフォームを作成できます。手順は以下の通りです：

1. Googleスプレッドシートを開き、**拡張機能 > Apps Script** を選択します。
2. 新しいスクリプトエディタで上記コードを貼り付けます。
3. スクリプトを保存し、適当な名前を付けます。
4. メニューから関数名 `createYogaMatSurveyForm` を選択し、実行します。
5. 初回実行時に認証を求められるので、指示に従って認証します。
6. 実行が完了すると、ログにフォーム

```
12
13 form.addMultipleChoiceItem()
14   .setTitle('2. 性別を教えてください。 (任意)')
15   .set
33
34 // 使用体験について
35 form.addCheckboxItem()
36   .setTitle('6. ヨガマットをどのような場面で使用しましたか')
37   .setChoiceValues(['ヨガの練習', 'ピラティス', '自宅て
38
39 form.addParagraphTextItem()
40   .setTitle('7. ヨガマットを使用して良かった点を教えてください')
41
42 form.addParagraphTextItem()
43   .setTitle('8. 改善が必要だと思う点があれば教えてください')
44
45 // その他
46 form.addParagraphTextItem()
47   .setTitle('9. 次回購入時に期待する機能や特徴があれば教えてください')
48
49 form.addParagraphTextItem()
50   .setTitle('10. 弊社へのご意見・ご感想があれば教えてください')
51
52 // 完了メッセージを設定
53 form.setConfirmationMessage('ご協力ありがとうございました')
54
55 Logger.log('Googleフォームが作成されました: ' + form.getId())
56 }
```



Apps Script

無題のプロジェクト

🔄 変更が保存されています



ファイル

A-Z +



▶ 実行

🔍 デバッグ

関数なし



コード.gs

26

```
.setChoiceValues(['大変満足', '満足'
```

27

```
.showOtherOption(false);
```

28

29

```
const gridItem1 = form.addGridItem();
```

30

```
gridItem1.setTitle('5. ヨガマットの以下の
```



ライブラリ



サービス





```
31     .setRows(['デザイン', '厚みやクッ  
32     .setColumns(['大変良い', '良い',  
33                 ]) )  
34     // 使用体験について  
35     form.addCheckboxItem()  
36         .setTitle('6. ヨガマットをどのような場  
37         .setChoiceValues(['ヨガの練習', 'ピ  
38  
39     form.addParagraphTextItem()  
40         .setTitle('7. ヨガマットを使用して良か  
41  
42     form.addParagraphTextItem()  
43         .setTitle('8. 改善が必要だと思う点があ  
44  
45     // その他  
46     form.addParagraphTextItem()  
47         .setTitle('9. 次回購入時に期待する機能  
48  
49     form.addParagraphTextItem()  
50         .setTitle('10. 弊社へのご意見・ご感想  
51  
52     // 完了メッセージを設定  
53     form.setConfirmationMessage('ご協力あり  
54  
55     Logger.log('Googleフォームが作成されました  
56 }
```



Apps Script

無題のプロジェクト



ファイル

A-Z +

🔄 ↻



▶ 実行



デバッグ

createYogaI



コード.gs

```
26     .setChoiceValues(['大変満足', '満足  
27     .showOtherOption(false);  
28  
29     const gridItem1 = form.addGridItem();  
30     gridItem1.setTitle('5. ヨガマットの以下の  
31         .setRows(['デザイン', '厚みやクッ  
32         .setColumns(['大変良い', '良い',  
33  
34     // 使用体験について  
35     form.addCheckboxItem()  
36         .setTitle('6. ヨガマットをどのような場  
37         .setChoiceValues(['ヨガの練習', 'ピ  
38  
39     form.addParagraphTextItem()  
40         .setTitle('7. ヨガマットを使用して良か  
41
```



ライブラリ

+



サービス

+



実行ログ

実行ログ

21:30:18	お知らせ	実行開始
21:30:24	情報	Googleフォームが作成されました
21:30:24	お知らせ	実行完了



質問 回答 設定

最新ヨガマット購入者アンケート

B I U ↺ ↻

このたびは、弊社の最新ヨガマットをご購入いただき、誠にありがとうございます。今後の製品改善とサービス向上のために、ぜひアンケートへのご協力をお願いいたします。

回答時間: 約5分

締切日: YYYY年MM月DD日



1. 年齢層を教えてください。

- 10代
- 20代
- 30代
- 40代
- 50代以上

2. 性別を教えてください。(任意)

- 男性
- 女性
- その他

事例13 介護事業) ヘルパー派遣管理システム開発

概要

障がい者福祉事業所でのヘルパー派遣業務を管理するため、EXCELを駆使していたが、とても面倒だった。

AI勉強会で、Claude AIを知ったので、トライしたら3週間で5本のアプリができた。とても楽しい。

子供のころ、プラモデルを作っている感覚

作成した機能

- ・利用者ごとにヘルパーの派遣記録を入力する機能
- ・ヘルパーが提出すべき派遣報告伝票の未提出を追跡する機能
- ・毎月の利用者ごとの売上を記録・集計する機能
- ・予定管理カレンダー機能（カレンダー軸、ヘルパー軸、利用者軸）
- ・他事業所を含む利用者別予定表

現状での課題

- ① 5つのアプリの画面・操作性が統一感がない。
- ② 5本のアプリでの登録するデータが別々であり、自動連携したい。
- ③ 毎月、この業務の最後に、国への請求用データ作成があるが連携できず、二重入力となる

Google Workspace = ネット上の「仕事場」一式



メールも、会議も、資料作成も、そして「最新AI」も。すべてがここに。

© NotebookLM

AI活用は「道具選び」から



- ✓ **1. 守る:**
有料版は「会社の資産」
としてデータを保護
有料版は「会社の資産」としてデータを保護



- ✓ **2. 使う:**
学習されない安全なAIが、
業務に直結
学習されない安全な AI が、業務に直結



- ✓ **3. 得る:**
全部入りで高コスパ
(Business Standardがおすすめ)
全部入りで高コスパ (Business Standardが
おすすめ)

まずは「Google Workspace」という選択肢をご検討ください。

© NotebookLM